

令和7年度 第4回学校運営協議会・学校関係者評価委員会【報告】

令和7年11月26日(水)、第4回学校運営協議会・学校関係者評価委員会を開催した。

委員、オブザーバーのPTA役員、学校管理課、指導課の関係者、計11名が出席し、児童の学びの様子や行事の振り返り、避難訓練の在り方、本校の今後の在り方について意見交換を行った。

【児童の活動と交流会の様子】

冒頭で、児童が参加した「二中学区オンライン交流会」の振り返りを行った。5・6年生が司会や発表を担当し、「よりよい人間関係づくり」をテーマに、他校との意見交換を通して自分の考えを表現する姿が見られた。参加者から「少人数ならではの落ち着いた雰囲気で自信をもって発言していた」、「中学校で一緒になる友だちの姿を知ることができ、見通しをもてた」という感想が寄せられた。

【全校音楽発表会について】

11月1日(土)に開催した「第50回全校音楽発表会」について、ケーブルテレビで放映され、YouTubeで限定公開されたニュース映像を見ながら、今後の音楽活動について意見交換を行った。また、業者による記録映像も完成次第、関係者と共有する予定である。

【避難訓練の実施に向けて】

学校周辺は河川が近く、過去に大きな水害(令和元年、昭和61年など)を複数回、経験している。このため、地域と連携した避難訓練の在り方について意見交換を行った。

(課題)

- ・児童と引率教員で高台へ避難する訓練は、その安全性や実効性について再検討の余地がある。
- ・平日実施のため、地域からの協力を得にくい。

(委員から)

- ・現実的には「垂直避難」を中心とした訓練が有効である。
- ・地域の地形情報を共有し、消防団・自治会との協力体制を検討したい。

これらを踏まえ、次年度に向けて避難計画を再検討することが確認された。



【本校の今後の在り方】

少子化が進む中、今後の児童数の推移や本校の今後の在り方について、委員の皆様と意見交換を行った。児童数が減少した場合に想定する教育環境の変化や、地域とともに学校を支えていくための方策について、意見が出された。なお、学校管理課から「現時点で具体的な方針が決定しているわけではなく、今後の状況を丁寧に見守りながら検討していく」という説明があった。

委員から、「地域ぐるみで学校の魅力を高めていきたい」、「他地域の取組を参考にできるのではないか」などの意見が上がった。

【次回の予定】

次回(第5回)学校運営協議会は、令和8年2月13日(金)に開催する。内容として、今年度の学校評価、危機対応マニュアルの見直し、避難訓練の計画等を予定している。